

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未	事業所対応・状況・工夫
環境・ 体制 整備	①	こどもの活動に対して適切なスペースが確保されているか？	76	24	0		一つ一つの部屋は小さい為、プログラムを行う場合や人数が多くなってしまった場合は3Fの部屋も使用し、その都度使い分けて支援を行っています。
	②	こどもに対して職員の配置数や専門性は適切であるか？	93	7	0		人員基準として児童指導員を2名常勤として配置し、さらに保育士を1名を加えて支援を行っております。プログラムによっては専門の講師の方が指導を行っております。
	③	事業所は、バリアフリー化や事業所の特徴から子どもに配慮がされているか？	72	28	0		事業所は3階建てになっており、階段がある為、転落防止で手すりをつけています。また、今後は階段に滑り止めなどを着用し、転倒防止の強化を検討しています。
適切な 支援の 提供	④	個別支援計画書は、適切に作成されているか？	97	3	0		半間に1回必ず面談を行い、利用児童の状況に合わせて保護者様と相談し、事前にアンケートを行い、家庭、学校などの様子を含め個別支援計画を作成しております。
	⑤	活動プログラムは、個々に合わせて適切に提供されているか？	93	7	0		利用児童の成長に合わせたプログラムを提供できるよう検討をしていきます。年に何度かプログラムの希望調査の要望も行い、マンネリ化防止やバリエーションを増やしていきます。
	⑥	交流会や経験等、社会性が身に付く活動機会がなされているか？	97	3	0		ヨガやお茶、書道など家庭ではなかなか経験できない事や様々なプログラムを通して社会性が身に付く活動を行っています。外出の回数やプログラムの種類を増やして欲しいという希望があったので今後検討していきます。
保護者 への 説明等	⑦	面談時に支援の内容、評価等について丁寧な説明がなされたか？	100	0	0		面談を行う際に半年間の児童の様子を支援目標の達成度をもとに、達成・未達成の原因分析を伝え、今後の支援に繋げる報告をさせて頂いております。
	⑧	日頃より子どもの様子を保護者と伝え合い、発達状況や課題について共通理解ができてきているか？	93	7	0		利用の様子を連絡帳や送迎時に直接保護者様に伝え情報共有は常に行っております。
	⑨	保護者に対して育児に関する事や悩み事への助言等の支援が行われているか？	90	10	0		保護者様の悩みに親身に対応できるようスタッフ一同心掛け、今後は保護者様だけではなく支援をする上で学校との連携も行き、日々の研修にも力を入れスタッフのスキルアップにも努めます。
	⑩	学校や他事業所、関係機関等と連携して支援されているか？	72	24	3		関係機関や学校との連携につきましては保護者様同意の上で必要に応じてカンファレンスを行っております。また、区役所や児童家庭支援センターとの連携もその都度行っております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、迅速かつ適切に対応しているか？	83	14	0	3	苦情には真摯に迅速かつ適切に対応しております。苦情があった際は内容を全職員に情報共有し、対策を徹底させております。
	⑫	活動内容や行事予定、連絡体制等の情報を保護者に対して発信しているか？	100	0	0		活動内容は予定は事前に月次プログラム表を配布しております。詳しい内容はマチコミや前日メールなどを使用し、情報漏れがないように心掛けております。
	⑬	個人情報に十分注意しているか？	94	3	3		利用者様の個人情報は事業所で厳重に保管しています。保護者様にお渡しする配布物を入れ間違いなどをしないよう気をつけていきます。職員には個人情報の取り扱いについての研修を実施していきます。
非常時 等の 対応	⑭	緊急時対応マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知されているか？	84	10	3	3	非常時のマニュアルは事業所にありますが、保護者様への周知が不十分だった為、今後は保護者様にもしっかり周知できるよう、対応していきます。
	⑮	非常事態に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか？	86	14	0		年に2回(火災・地震)を想定した避難訓練を全利用者を対象に実施しております。今後改めて利用者様、保護者様に非常時の対応や避難経路などを周知できるよう努めます。また、防犯センターの見学や非常食の実食など常に災害に備えられるように心掛けております。
	⑯	災害や事故等の非常事態が発生した場合、適切に対応することができているか？	69	31	0		
	⑰	利用時に安全対策は、十分にされているか？	90	10	0		事業所は3階建てとなっておりますので、階段の移動につきましては最善の注意を払っております。おやつは事前に試食、外出プログラムでは下見を行ったりと、どのプログラムを行う際にも安全を最優先しています。また事業所の外は車道になるため、車の乗り降りの際はスタッフで声を掛けを行い、注意喚起をしています。
満足 度	⑱	子どもは通所を楽しみにしているか？	90	10	0		今回のアンケートも多くの皆様から通所を毎回楽しみにしている、満足に通所して頂いていると意見を頂くことができました。今後も面談や日々の情報共有から利用者様の悩みや不安など成長に繋がられるサポートに尽力していきたいと思っております。またプログラムには皆様の意見を取り入れながら工夫し、充実した支援を行っていきます。
	⑲	事業所の支援に満足しているか？	94	3	0	3	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0%	33%	67%	1フロア毎は方デいの規定の広さは確保しているものの利用者10人にスタッフが入ると狭く感じる為、3階との使い分けをうまく行いながら開所しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	33%	67%	0%	人員基準を満たした上で加配加算の人員を確保しています。それでもより安全に事業所で過ごせるよう、利用児童の特性なども含め状況によっては人員を増やしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	17%	33%	車椅子で入れるスペースがないので車椅子での受け入れはできません。3階建てになっている為、階段があります。フロアは段差や障害物もなく過ごすことができます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	67%	17%	17%	利用者状況の事前ミーティングと反省は必ず行っています。日々の支援会議を徹底し、より良い支援を目指しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	年に一度アンケートを実施し、満足度や改善点、要望などの聞き取りを行っております。すべてを反映できるわけではございませんが意見を真摯に受け止め改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	年度末にアンケートと研修を行い新年度には自己評価を事業所のHPにて公表しています。また、毎月事業所で行われた様子を載せた会報を保護者様に配布しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	17%	17%	67%	第三者による外部評価は行っておりませんが、外部のコンサルタントが業務改善に携わっております。現在外部評価を行う予定はございません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	83%	17%	0%	事業所の職員の研修は年間スケジュールを通して月に1回は実施しています。3事業所合同の研修や外部の講師を招いた研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	個別支援計画を作成する際には職員でカンファレンスを行い、日々の援助記録を基に保護者様の要望を含めた支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	33%	50%	17%	アセスメントは契約時に保護者様に配布し記入して頂いています。その後は日々の援助記録を基に利用児童の様子を記録に残しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	67%	33%	0%	プログラム全体は職員全員で会議し考え、プログラム毎に担当を決め、内容を事前ミーティングを通して全スタッフに周知を行い、質の良いプログラムを提供できるようにしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	83%	17%	0%	利用歴が長い児童には少しマンネリ化してしまう可能性がある為、様々な職員がアイデアを出し合い、プログラムのマンネリ化がないよう心懸けています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	67%	33%	0%	長期休みには、個別課題を保護者と確認し、毎回取り組める時間を平日の利用より多く取っています。進捗状況によって、新たな課題を追加や設定を見直すこともあります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	0%	平日、学校休業日共に毎日プログラムは必ず用意しています。事業所で過ごす上ではプログラムを主に考え、個別活動は時間や利用状況によって、本人のペースで取り組んでいます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	平日、学校休業日共に利用者が来所前に必ず事前打ち合わせを行い、プログラムの流れや利用状況、引き継ぎ事項などを確認しています。送迎などで参加できない職員には事前に連絡事項を伝達しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	児童の送迎後必ず反省会を行っています。様々な意見交換を行い、利用者の状況を日誌に記録し、振り返りを通して、次回への対応や対策を立てています。
関係機関 や保護者 との連携	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検証・改善につなげているか	50%	50%	0%	利用者の変化や様子等を援助記録書に記録し、情報は事前にミーティングや反省会で共有しています。気になる点は、保護者様や関係機関等と相談・連携等を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	83%	17%	0%	事前に保護者様に質問票を記入してもらい、学校・家庭等での様子から個別支援計画書を立案しています。作成前に支援会議を行い、職員間で情報共有し、課題や目標設定をしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	17%	50%	33%	個別支援では宿題や個別課題を行い、様々なプログラムを通して成長できるプログラムを提供しています。プログラムの内容は要望や利用者状況を考え、立案していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83%	0%	17%	相談支援を利用する児童については、相談支援員へ定期的にモニタリング結果をお伝えしています。会議は児発管が対応し、会議の情報を職員に共有します。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	83%	0%	17%	学校との情報共有は適切に行い、送迎の時間変更がある場合は、随時学校と確認の連絡を取り合っています。また、児童によっては保護者様を交えたカンファレンスも行っています。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	50%	50%	現在該当する方はおりません。食物アレルギーがある児童につきましては事前に保護者様より伝えていただき、全スタッフに共有しています。会社としても医療体制として連携した医療機関がある為、緊急時は連携が取れる体制は整っております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	17%	83%	0%	利用前に面談を行い、就学前の情報を頂いております。必要に応じて関係機関の支援者とカンファレンスを行うこともあります。また、実際の利用が始まる前に体験利用なども行っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	17%	67%	17%	卒業生が障害福祉サービスの事業所を利用する機会はあまりございませんが、現在では進学に伴い通学にサポートが必要な児童には弊社にあるその他福祉サービスを紹介しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33%	50%	17%	他の放課後等デイサービスとの研修や外部研修として専門性の高い研修に参加しています。利用者の状況に応じて研修や助言を頂けるよう専門機関と連携を行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17%	17%	67%	放課後児童クラブや児童館との交流はしていません。公園などの公共の遊び場や公共施設などで同じ空間を過ごすことはあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	17%	33%	50%	地域での研修や協議会には参加しています。特に神奈川区の放課後等デイサービスの連絡会や研修には参加し、学ぶだけではなく、他事業所との繋がりを築いています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	保護者様とは、連絡帳で様子や支援内容を報告しますが、極力送迎時に一日の出来事を直接伝えるようにしています。直接お会いできない場合はお電話でお伝えしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	33%	33%	33%	保護者様には、接し方や対応方法など適時アドバイスを行っています。必要に応じて面談時期以外にも保護者様との面談を行い、状況に確認や対策などを共に考える機会を作っています。
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	半年に1回行う面談時に学校やご家庭で困っている事の聞き取りを行っています。要望や利用児童の状況によっては面談時期以外にも受けれる機会を作っています。
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	50%	50%	保護者会は行っておりません。保護者会等の要望が多くなりましたら開催を検討します。
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	苦情や事故に関しては管理者を中心に迅速に対応し、意見については真摯に受け今後の対応を検討しています。再発防止策を行い、全職員に共有しています。
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	月に1度ひまわりキッズα通信として日頃の様子を配布しております。
35		個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	今年度は配布物の入れ間違いがあった為、配布物は必ず二人で確認するようにしています。また、保護者様には契約時に個人情報の使用同意書、職員には個人情報の誓約書を交わしています。
36		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	利用者の障害特性に合わせて伝達手段を変えています。声だけで伝えるのは難しい児童にはボードに書いたり、絵カードなど様々な手段を使い、伝達しやすいように工夫をしています。
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	17%	33%	50%	現在、地域住民と関わる機会は主催していませんが、お祭りや学園祭など地域行事に参加しています。今後も地域行事には積極的に参加していきます。
38		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0%	67%	33%	各マニュアルはありますが、スタッフの周知が薄いため、今後は研修を通して職員への周知を深めていきます。また、変更があった場合も随時更新して職員に周知します。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	83%	17%	0%	年に2回、全利用者が参加できるよう、地震、火災を想定した避難訓練等を行っています。非常事態に備えて非常食を体験してもらう機会も作っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	虐待防止については、年間研修で全職員が参加しています。日頃より利用者の様子、身体状況の確認を行い、虐待があった場合早期発見に努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記述しているか	83%	17%	0%	現在、身体拘束を伴う事例はございません。保護者様・事業所が双方で身体拘束が必要と判断した場合は事前に確認を行い、個別支援計画を作成・同意を得た上で実施します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	50%	0%	契約時にアレルギーの確認を行っております。アレルギーがある場合は職員全員に周知させます。おやつ提供の際は除去食や代用品で対応します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	反省会でヒヤリハットの情報共有を行い、今後の対策の会議を行います。また、研修を通して事例検討を行い、対応方法を見つけていきます。
自由欄						